

8月25日 東富士演習場にて行われた富士総合火力演習学校予行の見学をしてきました。心配された天気も何とか回復し、時折ぱらつく雨もむしろ炎天下では心地よいものでした。会場の外には売店があり、軽食やグッズの販売を行っていて大賑わいでした。開始1時間前に会場入りしましたが、スタンド席は満席でシート席での見学となりました。会場内では音楽隊による行進曲やジブリ映画「風立ちぬ」の主題歌「ひこうき雲」などの演奏があり雰囲気を盛り上げていました。



さて、いよいよ演習開始

前半では、陸上自衛隊の火力を主要装備ごとに遠距離火力、中距離火力、近距離火力、ヘリコプター火力、対空火力及び戦車火力について紹介されました。





後半では、統合運用による「島嶼部における攻撃への対応」として一連の作戦のように「部隊配置」「機動展開」「奪回」が紹介されました。





見学者の安全を配慮し、火薬の量は実際の 1/4 となっているそうですが、大迫力の演習に観客席からは大きな歓声が上がっていました。

(ホームページ委員 菊地 聡)